

## Ⅱ 第2次花巻市一般廃棄物処理基本計画の進捗状況

一般廃棄物処理基本計画は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づき、市町村が定めなければならないこととされております。市では、平成19年2月に「花巻市一般廃棄物（ごみ、し尿）処理基本計画」を策定し、ごみの減量や資源化、し尿、生活排水の適正な処理を推進してきましたが、計画期間の終了及びごみ処理を取り巻く環境の変化を受け、平成28年3月に第2次花巻市一般廃棄物処理基本計画を策定し、循環型社会の実現を目指し取り組んでいます。

### 1. 第2次花巻市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画

#### (1) 計画の概要

第2次花巻市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画は、一般廃棄物に関して必要な施策を推進するための総合的かつ中長期的な計画として、循環型社会の実現を目指すことを目的に策定しました。

計画期間	平成28年度から平成37年度（10年間）
目標年度	平成37年度
基本方針	(1) 市民啓発の推進 (2) ごみの減量化と資源化の推進 (3) ごみの適正処理 (4) ごみの最終処分量の削減
数値目標	(1) ごみ総排出量 28,095t (2) 1人1日当たり家庭系ごみ排出量 547g (3) 事業系ごみ総排出量 9,745t (4) リサイクル率（家庭系ごみ） 25%以上とする (5) 最終処分率 現状（平成26年度）の最終処分率12.8%を4.5%に抑える

#### (2) 計画目標に対する実績

##### ア ごみ減量とリサイクル

市では、ごみ減量およびリサイクル推進のため、資源集団回収の実施団体に対し、奨励金の交付を行っているほか、衣類や小型電子機器、廃食用油の回収を通じた資源化にも取り組んでいます。

家庭から出るごみについては、「ごみ分別大辞典」「家庭ごみ収集分別表」「家庭ごみ収集

カレンダー」を全戸に配布し、適正な分別を呼びかけているほか、出前講座を開催し、ごみの適正排出について啓発を行っています。また、生ごみの水切りを呼びかけ、ごみの減量の推進に努めました。

実績について、家庭系ごみのリサイクル率は目標値を達成していますが、1人1日当たり家庭ごみ総排出量は目標値を達成できませんでした。また、事業系ごみの排出量及び総排出量は、目標値を達成できませんでした（表12）。

表12 ごみ発生量と資源化の実績（市回収分）

項目 (◇は計画目標として設定している項目)		単位	目標値	平成29年度 (実績)	評価 (※1)
家庭系ごみ	可燃ごみ	t/年	11,507	15,275	
	不燃・粗大・埋立	t/年	1,073	861	
	資源ごみ	t/年	5,770	4,353	
	計	t/年	18,350	20,489	
事業系ごみ	可燃ごみ	t/年	9,141	11,209	
	不燃・粗大・埋立	t/年	381	282	
	資源ごみ	t/年	223	143	
	◇ 計	t/年	9,745	11,634	
ごみ総排出量	可燃ごみ	t/年	20,648	26,484	
	不燃・粗大・埋立	t/年	1,454	1,143	
	資源ごみ	t/年	5,993	4,496	
	◇ 計(※2)	t/年	28,095	32,123	
◇ 1人1日当たり家庭ごみ総排出量		g/人・日	547	582	未達成
◇ リサイクル率(家庭系ごみ)(※3)		%	25.0	29.9	達成
◇ 最終処分率(※4)		%	4.5	4.1	達成

※1 評価は、計画目標として設定している「◇」が付いた5項目の目標値と実績値を比較して判断しています。

※2 家庭系ごみの「資源ごみ」に集団回収の数値を含んでいます。

※3 リサイクル率(家庭系ごみ) = [家庭から排出された資源ごみの量(びん、ペットボトル、その他プラ、廃食用油、使用済小型電子機器、生ごみ) + 資源集団回収量 + 洗浄灰(岩手中部クリーンセンター) + 清掃センター売却資源 + 乾電池 + 蛍光管] / (家庭から排出されたごみの量 + 資源集団回収量)

※4 最終処分率 = 最終処分場埋立量 / ごみ総排出量 × 100

## イ 最終処分率

最終処分量については、岩手中部クリーンセンターの施設から排出される焼却灰の再資源化が行われているため、施設の稼働前よりは減少しており、目標値を達成していません。

## 2. 第2次花巻市一般廃棄物（し尿）処理基本計画

### (1) 計画の概要

第2次花巻市一般廃棄物（し尿）処理基本計画は、市民が一層快適な生活環境を享受できる社会及び健全な水環境の形成を目指すとともに、今後の下水道等の水洗化の普及促進や生活排水処理施設の適正な維持管理に努めることを目標として策定しました。

計画期間	平成28年度から平成38年度（11年間）
目標年度	平成38年度
処理目標	(1) 生活排水の処理目標 目標年度の生活排水処理率 87.0% 目標年度の生活排水処理施設整備率 95.0% (2) し尿および浄化槽汚泥の処理目標 目標年度のし尿汲み取り量 11,315 kℓ 目標年度の浄化槽汚泥量 19,096 kℓ

### (2) 処理目標に対する実績

生活排水処理率、生活排水処理施設整備率及びし尿、浄化槽汚泥の汲み取り量は、すべて目標に達しませんでした。今後も市民の皆さんに、生活排水対策の必要性や浄化槽管理の重要性について周知を図るため、市ホームページなどを活用して啓発活動を行っていきます。

#### ア. 水洗化人口の状況

	計画当初 (平成26年度)	平成29年度 (実績)	目標年度 (平成38年度)
<b>生活排水処理率(②/①)</b>	76.0 %	79.1 %	87.0 %
①計画処理区域内人口	99,230 人	96,443 人	88,979 人
②水洗化・生活雑排水処理人口	75,381 人	76,264 人	77,389 人
(1) 公共下水道	52,241 人	54,038 人	53,595 人
(2) 農業集落排水	10,096 人	9,858 人	9,587 人
(3) 浄化槽	12,866 人	12,166 人	14,042 人
(4) コミュニティ・プラント	178 人	202 人	165 人
③水洗化・生活雑排水未処理人口(みなし浄化槽)	551 人	535 人	267 人
④非水洗化人口	23,298 人	19,644 人	11,323 人
<b>生活排水処理施設整備率(⑤/①)</b>	88.0 %	89.8 %	95.0 %
⑤生活排水処理施設整備人口	87,360 人	86,651 人	84,530 人

#### イ. し尿及び浄化槽汚泥の状況

	計画当初 (平成26年度)	平成29年度 (実績)	目標年度 (平成38年度)
し尿汲み取り	23,281 kℓ	20,565 kℓ	11,315 kℓ
浄化槽汚泥	18,803 kℓ	18,816 kℓ	19,096 kℓ
合計	42,084 kℓ	39,381 kℓ	30,411 kℓ